

ホームページ制作前の 情報整理シート

完成見本 手しごと教室 こもれび

作成日 2026 年 10 月 22 日 対象サービス ミニトートづくり体験

この資料は架空の教室を使った納品見本です。名称・人物・料金・条件・相談内容はすべて説明用の設定で、実在の事業や制作実績を示すものではありません。

1 仕事の方向性と伝えたい相手

初めてミシンを使う大人が、少人数の場で一つの作品を完成させる体験教室です。ホームページでは、参加条件と当日の様子を確認してから、体験の希望を送れる状態を目指します。

相談で整理した課題

Instagram に作品と開催案内が分かれており、料金・持ち物・申し込み方を繰り返し説明している。制作を依頼するために、必要なページと掲載情報をまとめたい。

届けたい相手

ミシンに興味はあるが、道具を持っていない大人の初心者。独学では手が止まりそうなので、手元を見てもらいながら作りたい人。初回体験を一度利用してから、今後の参加を考えたい人。

伝える特徴	その説明を支える対応
初めてでも取り組める	道具の持ち方・ミシンの使い方から説明し、作業の節目に手元を確認する。
道具がなくても参加できる	材料とミシンを教室で用意する。持ち物は作品を入れる袋のみ。
一人での参加を受け付ける	1 名から申し込める。1 回の参加人数は最大 4 名とする。

上記は本見本で設定した提供条件です。「地域で唯一」「必ず上達」などの比較・成果の断定は加えません。

2 サービス内容と言葉の整理

初回体験の内容を、参加する人が比較・判断できる形にまとめます。確定した条件と、公開前に確認する条件を分けて管理します。

項目	整理した内容	状態
サービス名	初めてのミシン ミニトートづくり体験	設定上確定
対象	18 歳以上の初心者。1 名での参加可。子ども向け講座・託児は対象外。	設定上確定
時間と定員	1 回 90 分。最大 4 名。月 2 回程度の開催を予定。	設定上確定
料金	1 名 4,800 円（税込）。材料費・道具の貸出・当日の指導を含む。	設定上確定
受け取れるもの	教室指定の生地で作るミニトート 1 点。完成品は当日持ち帰る。	設定上確定
持ち物	完成品を入れる袋。材料・ミシンは教室で用意。	設定上確定
会場と日程	市内のレンタルスペースを予定。具体的な会場・日程は未確定。	要確認
変更やキャンセル	期限、連絡方法、費用の扱いを主催者が決める。	要確認

紹介する言葉の方向性

「初心者歓迎」だけで終わらず、用意される道具と、どのように教わるかを説明します。

紹介文のたたき台

ミシンが初めての方も、材料や道具を用意せずに参加できます。90 分でミニトートを作る、最大 4 名の体験教室です。道具の使い方から説明し、講師が手元を確認しながら進めます。

この短文は伝え方の見本です。各ページの完成原稿や、制作会社が使う全原稿を作成したものではありません。

公開前に主催者が決めること

会場・開催日と、変更・キャンセルの扱いを決定する。あわせて、90 分で取り組める作品の仕様と進行を確認する。未確定の条件は、申し込み受付前に確定情報へ更新する。

3 掲載するページと情報の順番

5 ページ構成で、教室の概要から体験の条件確認、希望の連絡まで進める案です。下表は各ページの見出し・掲載項目の骨格で、画面レイアウトの設計図ではありません。

ページ	掲載項目の順番	次に案内する先
トップ	対象者 → 体験で作るもの → 道具・人数などの特徴 → 直近の開催案内	体験レッスン案内
体験レッスン案内	完成品と大きさ → 対象者・当日の流れ → 時間・料金 → 会場・持ち物 → 変更・キャンセルの扱い	体験希望フォーム
講師紹介	氏名・写真 → 教えている内容 → 初心者への接し方 → 経験・経歴	体験レッスン案内
お問い合わせ	受付内容 → 返信の目安 → 入力フォーム → 送信後の流れ	送信完了の案内
プライバシーポリシー	取得する情報と利用目的 → 管理・問い合わせ先 → 利用する外部サービスに応じた説明	必要に応じてお問い合わせ

問い合わせから受付までの流れ

フォームで質問または体験希望を送信 → 主催者が日程・空席を確認して返信 → 参加条件と希望日を双方で確認 → 主催者から受付確定を連絡。フォーム送信だけでは予約確定にしません。

フォームで受け付ける情報

名前・メールアドレス・相談の種類・問い合わせ内容を基本とします。体験希望者には希望日と参加人数を確認。電話番号や住所を必須にする必要があるかは、運用に合わせて判断します。

写真で補う内容

作品の全体と細部、机と道具、講師が手元を説明する場面を用意します。参加者が写る場合は掲載用途を確認。会場写真は、会場決定後に準備します。

4 制作会社へ渡す依頼メモ

以下を見積もり相談の添付資料として利用する想定です。制作先はお客様が選べます。実装方法と最終的な作業範囲は、依頼先と確認します。

依頼事項	伝える内容
制作の目的	料金・持ち物・参加方法を一か所にまとめ、体験の希望や質問を受け付けたい。
必要なページ	前ページの5ページ。教室概要と体験条件を中心に構成する。
見た目の希望	明るく落ち着いた印象。作品の写真と説明を読みやすく見せたい。スマホでの確認を重視。
必要な機能	基本的な問い合わせフォーム1つ。質問と体験希望を区別。自動返信と運営者への通知を希望。
自分で更新したい情報	開催日・募集状況。初心者でも更新できる方法と操作説明を相談したい。
今回の範囲に入れない機能	オンライン決済、予約の自動確定、会員登録。受付は返信で調整する。
予算と時期	制作予算は税込12万円を仮置き。サーバー・ドメイン等は別途確認。必要情報がそろい次第、納期を相談。

用意できるものと追加で準備するもの

資料や素材	準備状況と担当
サービス情報	本資料の内容を主催者が確認。会場・日程・キャンセル条件を確定する。
文章	本資料は掲載項目と方向性まで。各ページの原稿を誰が作成するか、制作先との見積もりで決める。
写真・プロフィール	主催者が作品写真と講師の経歴を準備。掲載許可・現在の内容との一致を確認する。

次にすること

主催者が未決定条件と掲載情報を確認した後、この資料を制作候補先へ渡します。原稿作成、更新方法、フォームの送受信確認、公開後の管理について、担当範囲と費用を見積もりで確認します。

資料全体が完成見本です。実際の納品では、ヒアリング内容・確認状況・合意した対応範囲に合わせてまとめます。